

日鶏協速報

高病原性鳥インフルエンザ関連 No. 35

高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜の確認（国内51例目）について

宮崎県都城市の養鶏場において家畜伝染病である高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜（今シーズン国内51例目）が確認されました。

宮崎県における今シーズン12例目の発生です。会員各位におかれましても、国の飼養衛生管理基準を順守してより一層の警戒と対策を行ってください。

■よくわかる鳥インフルエンザの防疫の注意点（農林水産省）

https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/attach/pdf/r2_hpai_kokunai-157.pdf

■鳥インフルエンザに関する情報（農林水産省）

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/>

| 農場の概要

農場所在地：宮崎県都城市
飼養状況：肉用鶏（約3.9万羽）

| 会員専用電話

当協会では高病原性鳥インフルエンザ対策本部の設置とともに、鳥インフルエンザに関する会員専用電話を設置し、会員の皆様からのご相談を受け付けておりますので、ご活用ください。

【会員専用電話】 TEL：070-4564-1896

受付：営業日 16：00～18：00

休業日 10：00～17：00

【高病原性鳥インフルエンザ対策本部 事務局】

一般社団法人 日本養鶏協会

〒104-0033 東京都中央区新川二丁目6番16号馬事畜産会館内（5階）

TEL：03-3297-5515 FAX：03-3297-5519 E-mail：info@jpa.or.jp

担当：浅木、阪本、野澤、松崎